アロー　音声合成警報機

［型式］SV-38A4B

取扱説明書	このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用に際してはこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

1 ⚠安全上のご注意

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を説明しています。

本機のご使用前に以下の「注意事項」をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

⚠警告　取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重症を負うことが想定される危害の程度をいう。

- 製品は取扱説明書に記載された範囲内でご使用ください。
  感電、火災のおそれがあります。
- 結線するときは、必ず電源を切ってから行なってください。
  感電するおそれがあります。
- 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、必ず電源を切ってから行なってください。
  感電するおそれがあります。
- 本機の分解や改造は行なわないでください。
  感電するおそれがあります。

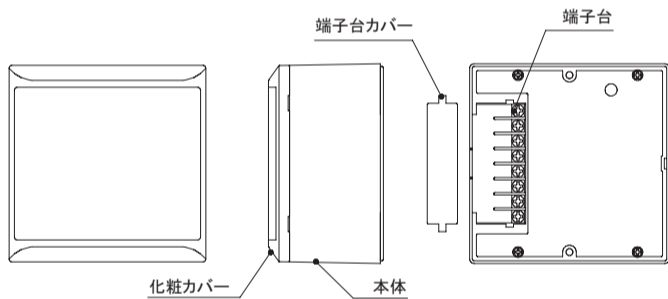
［おねがい］

- 電源回路および内部回路保護のため、外部に必ずヒューズを接続してください。
- 電圧変動の激しい電源（変動率10%を越える電源）や、ノイズ、サージを多く含む電源（±1000V、1μs を超えるもの）でのご使用は避けてください。
- IC・LSIを使用しているため、電磁波の強い場所でのご使用は避けてください。
- 信号線は複数台並列接続したり、他の機器と並列接続しないでください。
- 配線の余分な引き回しや他の電源線などとの併設は避けてください。
- 電源のON、OFFはチャタリング的に短時間で行なわないでください。OFF後は少なくとも2秒以上後にONになるようにしてください。
- 供給電源の投入については、電圧が徐々に上昇して定格電圧になるような投入は避けてください。
- ボリュームを強く押したり、無理に回さないでください。
- 複数台使用される場合、音色を同時にスタートしても再生音は同期しません。

2 ［型式の説明］

例）　**SV-38A4B-DC**

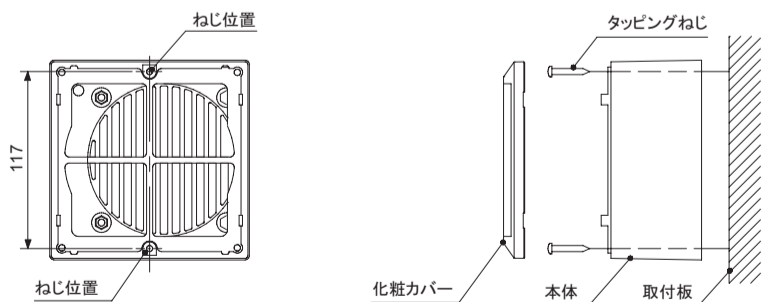
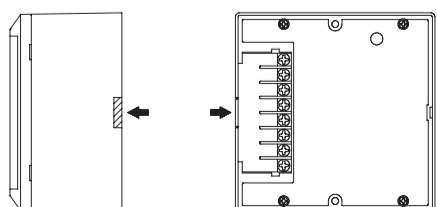
製品の電源電圧
DC：AC/DC12V,AC/DC24V
AC：AC110V,AC220V

3 ［各部の名称］

付属品
タッピングねじ（4mm×25mm）・・・・・・・・・・・・2本

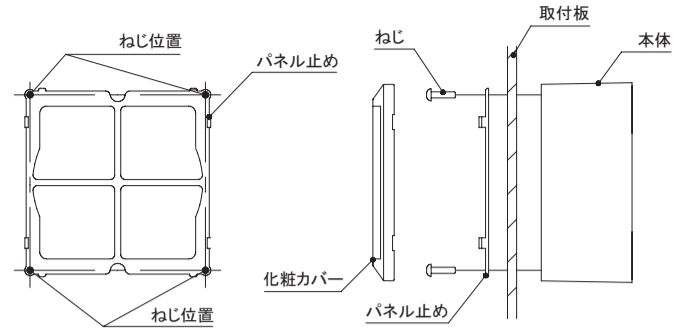
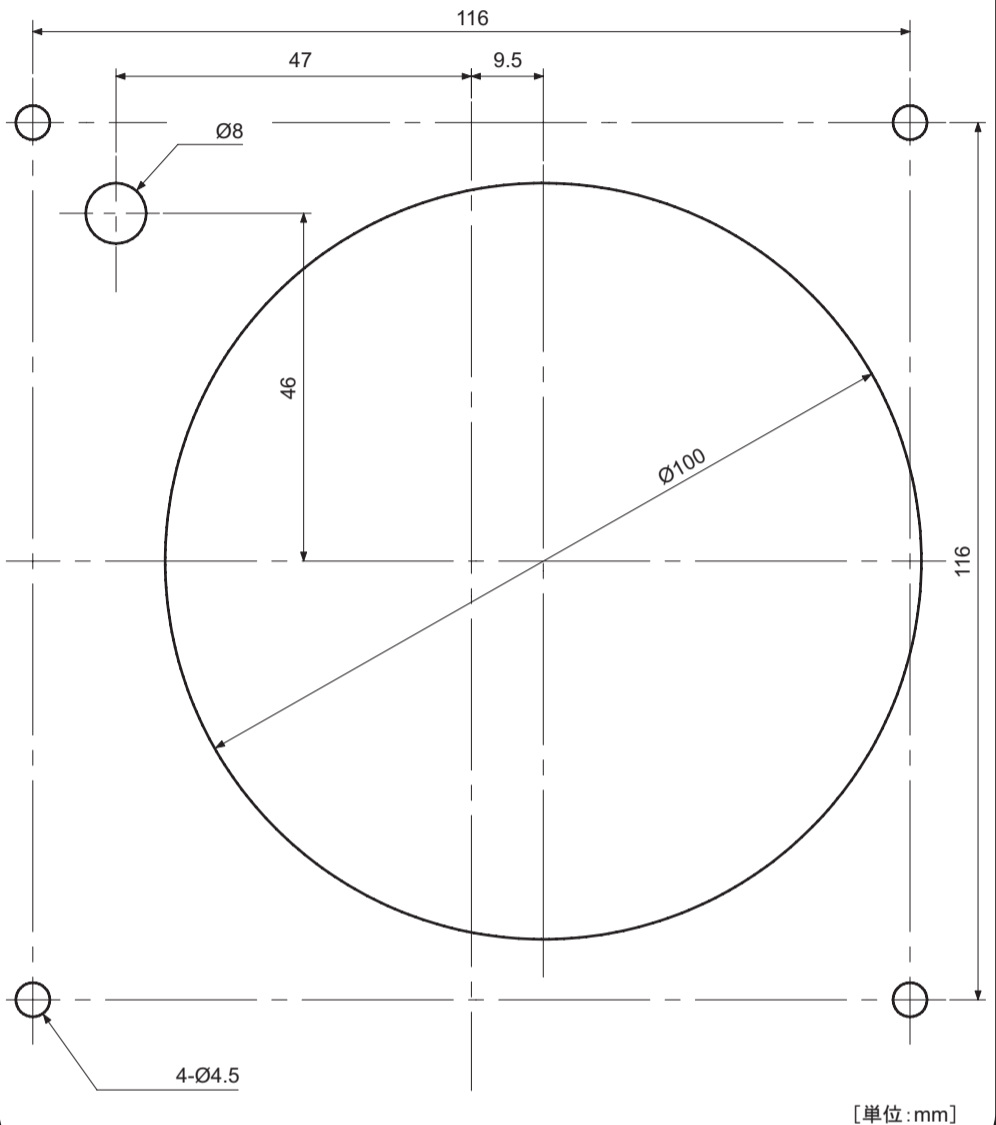
4 ［取付方法］

- 取付けは、振動の少ない十分強度のある平らな面を選んでください。

露出取付けの場合

- 下図を参照に付属のタッピングねじで確実に固定してください。

引出し線を本体側面に引き出す場合、下図の本体側面（斜線部分）を切り取ってください。

［単位：mm］

埋込み取付けの場合

- 下図を参照に本体からねじ4本を外し、パネル止め、取付板、本体をねじで確実に固定してください。
  推奨板厚：20mm以下

埋込み取付け用穴加工図

［単位：mm］

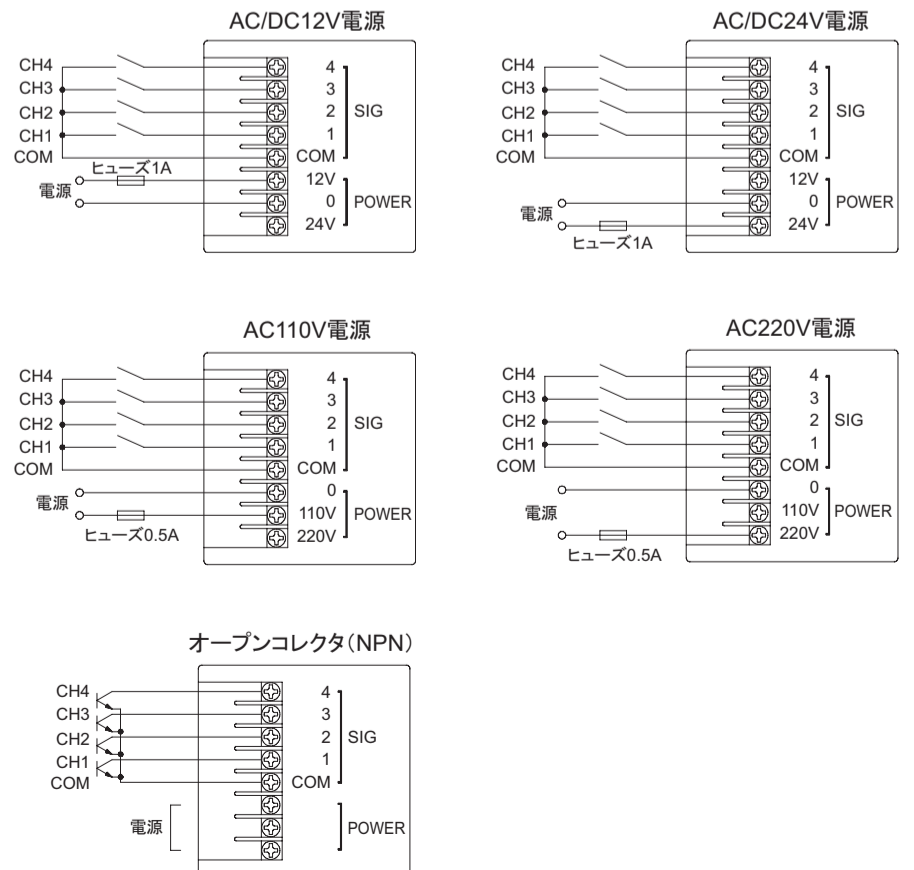
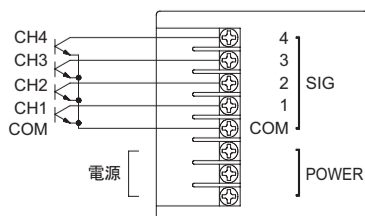
5 ［結線方法］

- 音声起動信号にはリレーや、スイッチ等の無電圧接点回路またはオープンコレクタ回路（NPN）をご使用ください。
- オープンコレクタ接続時、直流電源で使用される場合のみ音声起動信号回路の共通側をCOM線の代わりに電源のマイナスに接続しても使用できます。
- 音声起動信号回路にはDC12V、DC24Vの場合は電源電圧以上、10mA以上、AC12V、AC24Vの場合は電源電圧の1.4倍以上、10mA以上、AC110V、AC220Vの場合はDC24V以上、10mA以上をスイッチングできるものをご使用ください。

AC/DC12V電源

AC/DC24V電源

AC110V電源

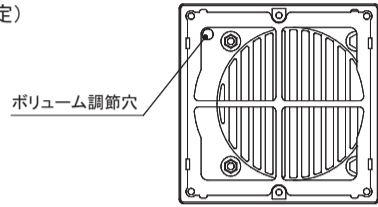
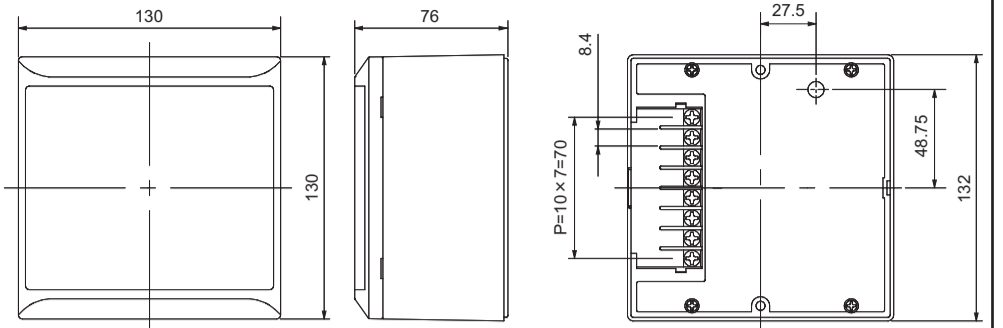
AC220V電源

オープンコレクタ（NPN）

6 ［使用方法］

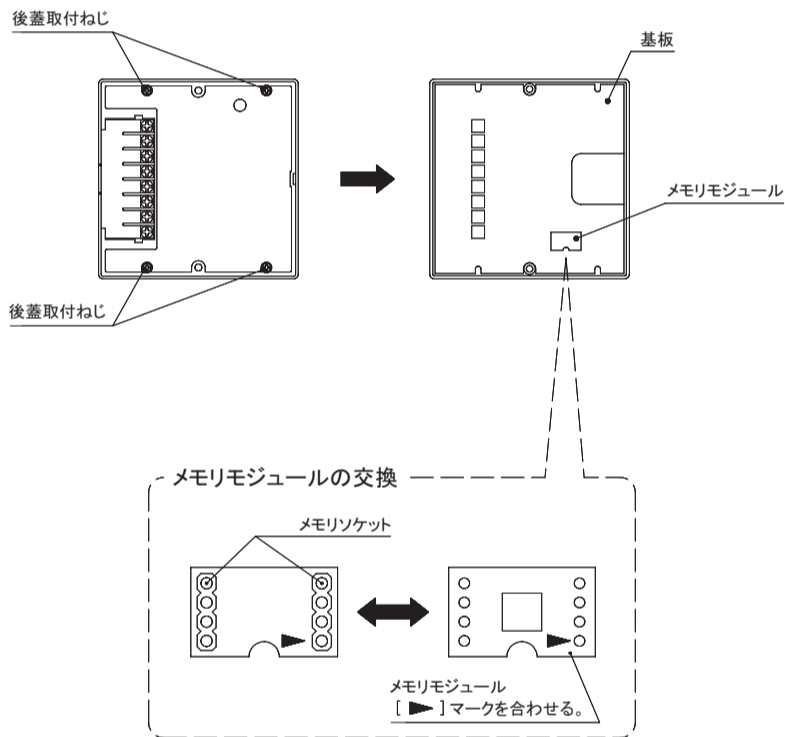
●音声起動信号がワンショット（50ms以上必要）の場合、コメントを1回のみ再生して停止します。
●音声起動信号が連続の場合、コメントを繰り返し再生します。
●入力方法はビット入力とバイナリ入力の2種類があり、通常ご指定なき場合はビット入力（4種類のコメントを制御）となります。ビット入力時は複数の音声起動信号を同時にONした場合、若い番号のコメントを優先して再生します。
●バイナリ入力でご指定の場合、下記のバイナリ入力対比表で示す入力の組み合わせで15種類のコメントを制御できます。尚、各信号間のタイムラグは2ms以内としてください。

バイナリ入力　対比表　　　　◯：ONになった音色起動信号回路

再生チャンネル		待機	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
音声起動信号	1CH		◯		◯		◯		◯		◯		◯		◯		◯
	2CH			◯	◯			◯	◯			◯	◯			◯	◯
	3CH					◯	◯	◯	◯					◯	◯	◯	◯
	4CH									◯	◯	◯	◯	◯	◯	◯	◯

音量の調節

●化粧カバーを外し、本体正面のボリューム調節穴に先の細いマイナスドライバー等でボリューム調節してください。（出荷時は最大に設定）

7 ［記憶コメントの変更方法］

●記憶コメントの変更は、本体内蔵のメモリモジュールの交換で変更できます。
●下図の通り、後蓋取付ねじを外してください。
●下図を参照に基板上のメモリモジュールを交換します。
（取付方向・メモリモジュールの足折れにご注意ください。）

8 ［定格］

型　式	電源電圧	消費電力	突入電流	製品質量
SV-38A4B-DC	AC/DC12V	3W	6.2A（AC12V時） 29A（DC12V時）	0.7kg
	AC/DC24V	8.5W	1.6A（AC24V時） 1A（DC24V時）	
SV-38A4B-AC	AC110V	9W	0.4A	0.9kg
	AC220V		0.2A	

項目	仕様
定格出力	最大3W
定格時間	連続
音圧※1	0～90dB（1m前方）
使用周囲温度	-10～50℃
使用周囲湿度	35%～85%RH （結露のないこと）
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
保護特性	IP30（露出取付け） IP53（埋め込み取付け）

●音声合成部

項目	仕様
音声合成方式	ADPCM2方式
ビットレート	64kbit/s
サンプリング周波数	16kHz
音声記憶時間	最大128秒
音声制御数	ビット入力（通常優先モード）　:4種類 バイナリ入力　:15種類
音声起動入力回路	無電圧接点または、NPNオープンコレクタ
音声起動信号 入力パルス幅	50ms以上

※1 音圧は1kHz正弦波出力での値であり、コメント内容・電圧変動・取付状態により変化するため、表記の音圧より低くなる場合があります。

9 ［外観図］

［単位：mm］

株式会社デジタル

●出荷に際しましては、十分なチェックをして万全を期しておりますが、万一ご使用中にご不審な点やお気づきのことがありましたら、コールセンター（シグナリング製品）までご連絡ください。

コールセンター（シグナリング製品）

ナビダイヤル　0570-032010
FAX　06-6613-3130
注文書はFAXまたは書面にてお願いいたします。
【受付時間】月～金　9：00～12：00、13：00～17：00
（祝祭日・弊社休業日を除く）

技術お問い合わせ専用メールアドレス
tech-support-signaling@mail.digital.co.jp
【受付時間】メールによるお問い合わせ窓口は24時間受け付けております。
（祝祭日・弊社休業日を除く、24時間以内に返信いたします）

AQT0536